

京都地域クラブ対抗戦水泳競技大会 2次要項

日本スイミングクラブ協会京都地域事業企画委員会

1. 新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

本大会は、(公財)日本水泳連盟が定める「水泳競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」および(一社)京都水泳協会が定めるガイドラインに沿って競技会を行う。

- (1) 詳細は、京都水泳協会 HP 掲載の対策方針等を参照のこと。
- (2) 当日朝に提出する書類を作成し、忘れずに提出すること。
- (3) 館内では競技を除き、常時マスクを着用すること。
- (4) 各自の競技終了後、すみやかに帰宅すること。
- (5) 会場内の入場は出場する選手、引率責任者および学校が認めたコーチ、競技役員のみ許可する。保護者等一般来場者の入場及び応援を禁止とし、無観客大会とする。

2. 競技について

- (1) 本競技会は、2021年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 全競技、8レーンで行う。
- (3) 招集は、競技開始20分前から行う。招集所で水着、テーピング、商業ロゴマークの確認を行う。
- (4) 競技を棄権する場合は、所定の用紙(各クラブで京都水泳協会ホームページよりダウンロード)に記入し、当日競技開始まで(両日も9時30分)までに大会本部に届け出ること。指定時刻以降は、棄権料3,000円を添えて棄権届を提出すること。なお、無断で棄権した場合は、3,000円を別途徴収する。
- (5) 本大会はレーン紹介を行わない。
- (6) 50m~200mの自由形・平泳ぎ・バタフライ・個人メドレー各種目は、オーバーザトップ方式を採用する。
- (7) 背泳ぎ、メドレーリレーにおいて、バックストロークレッジを使用する。
- (8) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (9) 競技成立後は、自レーンより退水すること。
- (10) 本大会は SEIKO システムを使用する。詳細については、「9. SEIKO システムについて」を参照すること。

3. 表彰について

- (1) 本年度、本大会での表彰式は実施しない。
- (2) 各競技6位までの入賞者には賞状、3位までの入賞者には副賞のメダルを授与する。
- (3) 賞状・副賞の受け取りは、各日全競技終了後、大会本部後方(ウォータースライダー付近)で行う。

4. 全体スケジュール

- (1) 全体の競技予定時間は以下の通りとする。

区分 (両日とも)	出場選手 入場時間	W-up	公式スタート (1~4レーン)	競技 開始時刻	競技終了 予定時刻	閉門時刻 (予定)
1班	7時20分	7時30分~8時35分	8時00分	10時00分	16日:15時40分	17時30分
2班	7時40分	8時40分~9時45分	9時10分		17日:16時40分	

1班	2班
<W-up> 7:30~8:35(公式スタート8:00~)	<W-up> 8:40~9:45(公式スタート9:10~)
京都踏水会、サンスポーツ、星の子SS、ルネサンス山科、長岡S・S、ACE、スイトピア、ナカジマSC、HOS OGURA、アクオン、セントラル太秦、京都イリアス、京都 YMCA、京都文教高、京都両洋高校、京都外大西高、洛南高校、京都文教中	コナミ伏見、くずは男山、コバン宇治、コナミ八幡、コハンサンタウン、アテン京都、ビートまいづる、城陽SS、NSI マナティ、綾部 SS、KSCタナベ、NSI 福知山、アイエム舞鶴、IM 天橋立、イトマン京都、ゆめパレア

- ① ウォーミングアップは2班に分けて行う。
- ② 1・2班の入れ替えを行う(5分間)。1班は8時35分に全員プールよりあがること。
- ③ 場所取りは全チームを対象として行う。場所取り入場後、1班はすみやかに開場(選手入場)する。

④2班は1班ウォーミングアップ開始後の入場とする。

⑤各班の割り当ては、以下の通りとする。

(2) 競技役員主任ミーティング、控え場所の場所取り入場、リレー種目のリレーオーダー提出締切時刻はそれぞれ以下の通りとする。尚、オーダー用紙はホームページよりダウンロードし各クラブで準備すること

日時	場所取り入場	競技役員 主任会議	競技役員 全体会議	リレー オーダー締切
10月16日(土)	7時20分	9時00分	9時15分	9時00分
10月17日(日)	7時20分	9時00分	9時15分	9時00分

(3) 開門に先立ち、控え場所の場所取りは各チーム代表者(コーチ等)1名のみ、2階正面入口(阪急西京極駅方面のスロープ側)からの整列入場を行う。集合後、場所取りをしてから会場準備に入るものとする。

5. プールの使用について

(1) 25m短水路プール

①水深は1.4mに設定する。

②練習は競技開始15分前までとする。

③1レーンは、常時ダッシュレーンとする。ただし、スタート側からの一方通行とする。公式スタート練習は、1~4レーンにて実施する(人数により、順次5レーン以上を増設する場合がある)。

④ダッシュレーンの代理人による順番待ちは禁止する。

⑤公式スタート練習は、公式スタート開始予定時刻より30分間とする。順番待ちの際、会話は控えること。

⑥各レーンのスタート台右側から入水せず、左側より足から入水すること。

6. 会場の使用について

(1) 選手控え所は、2階エントランス(枠内)、1階フィットネスルーム、2階観客席とする。

なお、控え場所については以下の通り指定する。

2階観客席	1階スタジオ	2階エントランス右側 (長水路プール入口側)	2階エントランス左側 (エレベーター・自販機前)
くずは男山、コパン宇治 コパンサタウン、ピートまいづる 城陽SS、綾部SS KSCタナベ、NSI福知山 アイエム舞鶴、IM天橋立 計10チーム	京都踏水会、サンスポーツ 星の子SS、長岡S・S、ACE スイトピア、ナカジマSC HOS OGURA、アクオン セントラル太秦、京都イリアス 京都YMCA 計12チーム	コナミ伏見、ルネサンス山科 コナミ八幡、アテイン京都 NSI マナティ 京都文教高 京都両洋高校、京都外大西 高、洛南高校、京都文教中 イトマン京都、ゆめパレア 計12チーム	指定場所が手狭であったり、密を避ける為などに限り使用可。 ※あくまで控え場所としての使用に限る

※場所取りは1名のみ、全チーム7時20分とする。なお、2班の選手入場は7時40分からとする。

※2階観客席への導線はプールサイドからターン側後方の階段を使用すること。エレベーター側は立入禁止とする

(2) 選手のプールサイドでの応援はできない。

(3) プールサイドは、選手・コーチ等の上履き(シューズ・サンダル・スリッパ等)の使用を禁止する。必ず素足になって移動すること。

※大会役員・競技役員は、靴底が白い上履きに限り使用を許可する(スリッパの使用は禁止する)。

(4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を遵守すること。

(5) 選手・付添エリアには、一般は立ち入ることができない。

(6) 更衣室のロッカーの使用はできない。控え場所としての使用及び飲食は禁止する。

(7) 更衣室の荷物は、競技終了後は必ず持ち帰ること。

※置き荷物は、忘れ物として扱う。また、残った忘れ物は大会終了より2週間程度保管した後、処分する。

(忘れ物は、スポーツプラザエースにて一定期間保管する)

(8) 会場設置のコンセントの使用を禁止する。使用が判明した場合、該当使用機材を没収する。

(9) 会場のゴミ箱を使用せず、各自持ち帰って処理すること。

(10) 大会終了後、使用した控所の清掃にご協力ください。なお、全体の後片付けにあたっていないチームは、自団体控所の清掃終了後、すみやかに退出すること。

(11) 大会終了後、館外でのミーティングは禁止する。

(12) 京都アクアリーナの営業開始時間(9:00)より前の、1階フロアへの立ち入りとその階のトイレの使用並びにエレベーターの使用を禁止する。同時間までのトイレは、選手はサブプールにあるトイレを使用すること。

7. 注意事項

- (1) 公式掲示板は設置しない。京都水泳協会に掲載する結果掲載サイトで確認のこと。
- (2) 盗難防止のため、貴重品の保管については、各選手・監督の責任において管理すること。
- (3) プログラムの当日販売は行わない。
- (4) 競技役員用の駐車場は、事前に許可された関係車両のみとする。なお、駐車の際は、駐車許可証を外部より確認できる位置に置くことを条件とする。駐車許可証のない車両があった場合は、当該関係団体への指導を行う。 ※出場団体のバスでの来場・駐車については認めない。
- (5) 会場におけるトラブルが発生した場合、当該者の関係所属団体先を確認の上、当該引率責任者による事後対応を行うこと。
- (6) 館内での喫煙は禁止する。

8. 保護者等への注意事項の連絡について

- (1) 出場団体の責任者は、以下の点を事前に保護者等に連絡すること。
 - ① 選手送迎に関する「京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について」を事前に確認すること。
- (2) 撮影にあたって
 - ① 本大会は、撮影時には撮影許可ビブスの着用が必要となります。撮影許可ビブスは登録団体への販売のみとし、撮影を希望する個人への販売は行いません。撮影を希望される場合は、出場するチーム代表者に問い合わせをしてください。
 - ② 当日のみ有効の撮影許可ビブス(貸し出し用)は、発行しません。
- (3) 盗撮、不審者対応について
近年、各種競技大会において日本水泳連盟や京都水泳協会の目的を逸脱した営利目的・わいせつ目的等によるビデオ・写真などの撮影が行われ、インターネット・雑誌その他の媒体に掲載、販売される事態が散見されております。京都水泳協会としましては、競技大会の円滑な運営と選手保護・育成のため、撮影に関する一定のルールを設けております。(以下、一部抜粋)

カメラ・ビデオ・携帯電話等による撮影については、 <u>撮影許可申請を出され、許可された方のみ</u> 、撮影ができます。ただし、 <u>各階控え所周辺の撮影は一切禁止</u> としています。
--

 - ① 撮影対象が競技会方針と異なると思われる場合は、記録内容の確認を求めるとする。
事案によっては、警察に引き継ぐこともある。
 - ② 不審と思われる行為を受けたり、見かけられたりした場合は、近くの競技役員まで申し出て下さい。

9. SEIKO システムについて

- (1) SEIKO 社の全自動計時システムをタッチ板・スタート台等で使用する。
- (2) スタート台の斜角度は10° とする。
- (3) スタート台にはスターティングブロックを設置する。本大会はスターティングブロックの調整を許可する。
なお、使用にあたっては各自の責任において調整すること。
- (4) スターティングブロック部分の固定は確実にすること。固定せずに使用して破損した場合は、実費相当額を負担すること。
- (5) 本大会は、バックストロークレージを使用する。使用しない場合は、各レーンの競技役員に申し出ること。

10. その他

- (1) 忘れ物については、スポーツプラザエース 南條(075-315-0210)に問い合わせをすること。この場合、クラブチームの代表者を通じて連絡をすること。
- (2) 本大会では、超速システムを運用する。
- (3) 競技の様子を、大会期間中のみリアルタイム動画配信システムにて配信する。
(大会当日、京都水泳協会Webサイトにリンクを掲載する。)
- (4) 会場内のネットワーク環境等により、途中で結果および動画配信を中断することもある。また配信に関してアクアリーナへの問い合わせはしないこと。

上記項目についての選手への事前指導、送迎の保護者の方への事前連絡について、各チームの代表者・引率責任者・担当者が責任をもって周知徹底すること。

なお、使用状態が悪い場合、今後の会場使用ができなくなることもある。十分に注意すること。

以上

京都アクアリーナを使用する競技会での送迎等について

(一社) 京都水泳協会

京都アクアリーナを使用する競技会等について、開場前および大会終了後での車両による送迎について、周辺住民の方々へ迷惑となるような行為が確認されています。

京都アクアリーナ周辺は住宅地であり、生活上での支障となるケースもあります。

このため、以下のような形で対応頂くよう、関係者への周知徹底をお願いします。

<留意事項>

- ・ 京都アクアリーナ周辺の一般道路（図の赤い部分）では、駐停車は禁止されています。
ここでの大会関係者の送迎（朝・夕方）はおやめください。
- ・ 駐車場の開場前、大会終了予定時間に、路上で長時間駐停車をしないでください。
※警察による交通取り締まりについて、本協会は一切の責任を負いません。
- ・ 朝、開場するまでの時間帯は外で大声を出す、走り回る等の行為はやめてください。

